

積水ハウスグループでは、豊富なノウハウを活かして、グランドメゾンのコンセプトを踏まえた多彩なリノベをご提案しています。



- ①②壁のない広々とした空間づくりはリノベの醍醐味のひとつ。ただし、取り払えない壁もあるので、プロにご相談ください。
- ③何かと便利なワークスペース。低い間仕切り棚なら、開放感はそのままだよく空間を仕切ることができます。
- ④完全に独立した空間をつくることもできるスライディングウォールは、リモートワークの強い味方です。



## LIVING & DINING

### リビングダイニング

住み慣れたわが家をどんな風に変えれば望み通りの快適な暮らしができるのか。そのカギを握るのは、やはりリビングダイニングになるのでしょうか。

美崎 住まいの中心であるLDの心地よさは、暮らしの心地よさに直結します。以前のマンションの多くにはLDに隣接して和室が設けられていて、その和室を上手にリノベされるケースも少なくありません。お子さんの成長に合わせて和室を洋室の子ども部屋に変更したり、お子さんが独立してご夫婦だけの暮らしになると、壁を取り払って広々とした開放的なLDにするという間取り変更も増えます。まずはそこでどんな時間を過ごしたいのか、家族それぞれの理想のイメージを話し合うところから始めてみてください。

広々としたLDなら、そこにちょっとしたスペースをつくることもできますよ。

美崎 たとえば、LDの一角にお気に入りのチェアを置いて、自分だけの場所をつくるのも素敵です。低めの間仕切り棚を計画して緩やかに独立したコーナーを設ければ、インテリアのアクセントにもなります。

また、リモートワークが増えたという現役世代の方には、自由自在に開閉できるスライディングウォールを活かして、広々としたLDをシーンに合わせて使い分けるのもおすすめです。マンションの限られた空間でもう一部屋、というのはなかなか難しいものですが、アイデア次第でライフスタイルに合った柔軟な空間づくりができる点も、リノベの大きな魅力のひとつといえます。



## 家族とイメージを共有し、 未来のわが家を より楽しく、心地よく。

＋  
イマドキ  
リノベの  
処方箋  
11

設備の老朽化、子どもの成長・独立、第二の人生のスタート。リノベ(リノベーション)のベストなタイミングは人それぞれですが、成功の秘訣は、理想の住まいのイメージを家族と共有すること。そして、やると決めたら早めに情報収集や相談をすること。今回は、マンションリノベのコツをプロにヒアリング。そろそろわが家も…と考え始めた方は、楽しくて心地よい、未来のわが家づくりにお役立てください！



**断熱性アップで  
快適な室内環境づくり。**

内窓サッシを採用して二重窓にすれば、既存の窓との間に空気の層が生まれ、外気温の影響を緩和することができます。また、寒さ対策には床暖房がおすすめ。室内の上下の温度差が少なく、心地よい暖かさが広がります。



11

- ⑪ 個性的なインテリアに挑戦するならアクセントウォールが最適。照明で遊び心をプラス。
- ⑫ シックなグリーン系でコーディネート。自分好みの配色でお気に入りの空間づくりを。
- ⑬ レンガ風の壁を選べば、どこか懐かしいナチュラルな空間に仕上がります。
- ⑭ 裸足で歩くと気持ちのいい無垢の床。木目のばらつきが魅力的な味わいに。
- ⑮ 爽やかなライトトーンの床。インテリアをカジュアルな雰囲気ですとまとめます。

**INTERIOR**



12



13



15



14



6



5



7

**KITCHEN**

- ⑤ オープンスタイルのカウンターキッチン。動きやすく、コミュニケーションを楽しみながら料理ができます。
- ⑥ ダイニングテーブルと横並びのレイアウト。シンク横に「ちよいおき」スペースをつくることで配膳がスムーズに。
- ⑦ コンロの前にガラスの仕切りを設けることで、気になる油ハネや臭いの問題を解決。

**STORAGE**

- ⑧ ウォークインスタイルの玄関収納。扉を閉めれば、突如の来客に慌てることもありません。
- ⑨ 衣類や寝具をまとめて納められる収納。寝室直結にすれば身支度もスピーディに整います。
- ⑩ リビング脇に小さな納戸スペースを設けて掃除道具やゲーム機、ファイル類などを収納。



9



10



8

**キッチン**

リノベをするなら、まずはキッチン！という方も多いと思います。進化がめざましいですが、選び方のポイントはありますか？

美崎 使い勝手やお手入れのしやすさももちろん重要なのですが、あわせて注目していただきたいのが「スタイル」です。LDと同じように開放感のある空間づくりをするなら、やはりオープンスタイルが最適です。ご家族やご夫婦でおしゃべりを楽しみながら料理ができるので、クロスワードスタイルから変更される方もたくさんいらっしゃいます。

ただし、キッチンや浴室などの水回り設備の変更や移動がどのくらいまで可能かは各マンションの特性に左右されます。床下空間の条件などによって制約が生じるので、事前に管理規約や構造の確認が必要です。

**収納**

増え続けるモノを何とかしたい、という声も根強く聞かれます。おすすめの収納プランはありますか？

美崎 どこが散らかりやすいのか、どんなモノが片付けにくいのか。わが家の現状をしっかりチェックして収納計画を立てることが肝心です。たとえば、家族と一緒にいるんなモノが集まるリビング、傘やスポーツ用品など靴以外のモノも集まる玄関、着替えや外出の準備などを行なう寝室。この3カ所に、仕舞うのも取り出すのもスムーズな収納を設けてみてはいかがでしょうか。収納計画は住まい全体で考えるのが有効ですから、リノベは

**インテリア**

間取りだけでなく、最近はインテリアにこだわる方も増えていますね。

美崎 インテリアの雰囲気を変えてみたい、という時に非常に効果的なのが、面積の大きい壁のイメージチェンジです。壁紙の色や柄をはじめ、タイルや石など質感のある素材を選べば、わが家らしいスタイリッシュな空間づくりも夢ではありません。壁の一部分をアクセントウォールにして、大胆な色使いや個性的な素材に挑戦してみてもいいでしょうか。また、調湿機能を持つエコカラットなど、機能性とデザイン性を兼ね備えた壁材の人気も高まっています。

インテリアの決め手という意味では、床も重要なポイントではないでしょうか。

美崎 壁と同じように、床の色や質感次第で空間の雰囲気が変わりと変わります。爽やかな印象に仕上げたいならライトトーンに、落ち着いた重厚な雰囲気好みならダークトーンにするなど、壁や家具とのバランスも含めて色の濃淡を決めることがポイントです。また、肌触りの良い無垢材やメンテナンスしやすいシートフローリングなど、さまざまな種類があります。大切なのはメリット・デメリットの見極めや、遮音性といった性能面のチェック。プロに相談しながら、ぜひ、わが家らしいこだわりのインテリアに仕上げてください。